

## 八ヶ岳 天狗岳・ニューウ

吉岡合

【日時】 2010年11月27日～28日

【メンバー】 L木下、古野、棚橋、吉岡

今回の山行のコンセプトは、①冬山装備点検、②寒さに慣れる、③冬山の重い荷物に慣れる、の3点であり、雪山超初級の私にピッタリの山行であった。計画段階から木下さんに冬装備について相談・報告し、冬装備についてひとまずの点検をする。後は現場で気づくことも多々あるだろう、と思いつつ。

前夜の宴会時に、翌日の天候や各自の体調を勘案し、硫黄岳ではなく天狗岳とするサブプランにルートを変更した。

出発日、稲子湯登山口には6台程度の車が既に泊まっていた。メジャーな山であることを再認識する。そこで準備と朝食を済ませ、出発した。歩いて早々、ザックに止めていた私のピッケルの留め方について、木下さんから指摘を受ける。ピッケルの紐の付け方、繋げるヒモの種類、ザックと繋げるベルトについて助言を得る。出発時、私以外のメンバーは全員ストックを準備。棚橋さんに、ストック使用について質問したところ「おじさんの道具だよ」と言われ、何故かそこで納得してしまう。後で、この言葉に納得してしまった自分の浅はかさを実感することとなる。

稲子登山口から標高2000m程度までは雪もほとんど無く、土の地面を歩く。カラマツの黄葉も終了しており、林内は常緑針葉樹やシダ植物ばかり。穏やかな道を、汗をかかないようにゆっくりと歩き進む。

同じルートを昨年度も来ている木下さんより、絶景スポットを教わり、これから登頂する東天狗岳を背景に写真撮影。ここから本日の目的地の天狗岳まで標高差約600m。

ここから当分はなだらかな道が続くが、日が当たらないところには雪があり、アイスのようになっている。ストックを使用している方々は、ストックを活用し滑らないようにしている。ここで痛感。ストックはおじさんの持ち物では無く、ベテランの持ち物だと。滑らない歩き方についての訓練の時間であった。標高2100mを超えた辺りでアイゼン着用。1年振りのアイゼン着用に手間取り、ここでも木下さんから注意を受ける。

ここからはアイゼン着用時の歩き方についての訓練。引っかけないように、地面をしっかり掴むよう気をつける。積雪量が大してあるわけではないので、所々で木の根に引っ掛かり、つまづく。中山峠下の落石注意ポイント。ここまで来ると、積雪量も20cm程度となる。



ミドリ池より天狗岳

稜線まで来ると、風が強い。中山峠に着き、そこから今晚の幕場となる黒百合ヒュッテへと行く。私の名前と類似しているため、名前と掛けて木下さんと冗談を言い合う。

黒百合ヒュッテキャンプ場は一人¥1000。高いと感じるも、快適なトイレを使用できるため、安全管理・環境管理のためと納得する。ここでテント設営し、ザックを軽くしてから東天狗岳へと進む。身体は温かいが、稜線では風が強い。空は快晴でガスも出ておらず、浅間山や北アルプスまでよく見える。どこも、ある標高から上部には雪がある。図面といえば平面図であるが、こういう鳥瞰図や垂直図の光景は面白い。新緑、紅葉、積雪等、季節ごとにもっと記憶に刻みつけたい。稜線を歩きつつ、所々で立ち止まり、周囲の光景を眺め、楽しみつつ登る。行く途中、4~5パーティとすれ違った。東天狗岳も、風は強いが晴れ渡り素晴らしい光景。ここで少し休んで、黒百合ヒュッテへと戻った。雪山に泊まるのは、入会1年目の雪山訓練以外で初めて。他の3名の動きを見て、真似たり質問したり教えてもらう。夜も空は晴れ渡り、満点の星空であった。



東天狗岳目前

翌日、深夜から強い風が吹いていた。朝4:45に起床するが、周囲は真っ暗で、まだ状況はわからないが風は強い。準備する頃にはほのかに明るくなっているが、ガスで辺りは薄暗い。高見石小屋～白駒池～稲子湯のサブルートへの変更も考えたが、風が強いため稜線歩きを避けること、ルート変更を連絡できなかったため、当初ルートの中峠～ニューのルートで下山した。これで、木下さんは昨年のルートと全く同じルート歩くこととなった。

中山峠からの稜線歩きは風が強かったが、樹林帯の中を歩くことになると風も弱まり、凍っていない雪道で快適であった。標高が低くなるにつれ雪道は凍結路となる。ニューでも風は強く、吹き飛ばされそうになる。この標高では、ガスも出ておらず平野までがよく見晴らせたが、稜線付近には黒いガスがかっていた。

ニューからの下山路も当分凍結路が続くが、樹木の根系が多く露出しているため、根によるアイゼンの引っ掛けを恐れ、古野さんのみアイゼンを装着し、下山を続けた。

シャクナゲ尾根を通過して稲子登山口へ。林道との合流部分が図面と合わないのでは、と話をしながら11時過ぎに登山口に到着。天気にも恵まれ、いい雪山始めにもなった楽しい山行となった。



にゅう山頂

#### 【行程】

11/27 稲子登山口 (8:05) ~しらびそ小屋 (10:00/10:20) ~黒百合ヒュッテキャンプ場 (12:05-13:00) ~東天狗岳 (14:20/14:35) ~黒百合ヒュッテキャンプ場 (15:30)

11/28 黒百合ヒュッテキャンプ場 (7:05) ~ニュー (8:40) ~稲子登山口 (11:15)

【地図】 松原湖、蓼科